

東京都商工会報

題字は、山下光一 前名誉会長

vol.
282
2008
7月号

発行所 **東京都商工会連合会**

〒190-0012 東京都立川市曙町 3-7-10 多摩中小企業振興センター内
TEL 042-525-6821 FAX 042-525-0899 <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>

発行人：桂 教夫
印刷所：(株)文伸



▲ 東京商工会議所で行われた「地域力連携拠点」開所式でのテープカット
(左から2人目が桂・当連合会会長)



▲ 人、ひとで一杯になった「第2回東京発! 物産・逸品見本市」
(福生市商工会コーナーで)



▲ 職員としての必要な基礎知識の講義が行われた若手職員の研修会
(中央は挨拶をする長谷川・当連合会専務理事)

ないよう

CONTENTS

・第47回 通常総会を開催

4議案全てが全会一致で承認

・新商工会長・商工会会長紹介

・当連合会が多摩の「地域力連携拠点」に採択される

広範・専門的相談解決にワンストップサービス

- ・平成20～17年度入会の若手を対象に研修を実施
- ・20年度の「創業塾・創業セミナー等」の日程が決定
- ・女性部連合会の第26回通常総会
- ・青年部連合会が第41回通常総会を開く
- ・多摩・島しょ地域のイベント 大特集Part21

■ 地域力連携拠点

「1社でも多くの中小企業を再生化、活性化に向けて支援をしていきたい」。「地域力連携拠点」の開所式で桂教夫・当連合会会長からは同事業への熱い、熱い決意が語られました。

■ 第2回東京発! 物産・逸品見本市

5月15、16の両日、新宿駅西口広場イベントコーナーで開いた「第2回東京発! 物産・逸品見本市」は肩と肩とがぶつかる混みようをみせました。2日間の入場者は前年比約4割増しの28,526人でした。

■ 若手職員研修会

「分からなかったことを徹底して完璧にし、会員さんのために貢献をしていきたい」。5月9日に開いた若手職員研修会は受講後に、受講者からこんな頼もしい声が聞かれました。

(本文は4、7面)



拍手で4議案を一括承認した第47回通常総会

第47回 通常総会を開催

4議案全てが全会一致で承認

桂会長「今こそ小・零細企業が結束して難局に向かっていく時期」

第47回 通常総会

当連合会は五月二十九日、立川市内のホテルで第四十七回通常総会を開き、上程した四議案全てが全会一致で承認されました。桂教夫会長は挨拶で「今こそ小・零細企業がどう結束して難局に向かっていくかということが問われている時代」との認識を示し、その上で多摩の将来性や難局を乗り越えていくための商工会が取り組まなければならない課題を提示。最後に新年度に臨む決意を「より期待される、より地域の信頼に応えられる商工会づくりを目指し、この二年を頑張っていきたい」と述べました。

上程したのは十九年度の事業報告書・一般会計収支決算書、同職員退職金集中管理制度特別会計収支決算書、同商工貯蓄共済事業報告書・同事業特別会計損益計算書、同小規模事業経営支援事業費補助金特別会計収支決算書の決算関係四議案です。

関東経済産業局から太細敏夫産業部次長、東京都から三枝健二産業労働局商工部長ら十九人の来賓を迎えて開きました。

冒頭、五月に開かれた総代会で会長に選任された高田元喜大島町、山下真一福生市の両商工会長の紹介がありました。

総会ではまず、平畑文興副会長が開会の辞を述べ、続いて桂教夫会長が挨拶。桂会長は多摩地域が先端産業が集積しているなどから「東京未来イコール多摩未来であろう」と発展が約束されているとの見方を改めて示す一方、商工会の経営について「国もあの手の手で色々な支援策を打ち出し、

ある意味での総力戦になってきた」とし「それには今以上の結束と今まで以上のイノベーションを考えていかないと取り残されてしまう」と訴え、事業のスクラップ・アンド・ビルドなどに取り組むよう求めました。

議案の審議については議長に日野市商工会の井上敏夫会長を選出。井上議長の指揮で進行了しました。四議案については一括して上程。全員の拍手で承認を得ました。

議案審議後、役員功労や永年勤続者らの表彰式を行い、三枝商工部長、桂会長らが代表者に感謝状、表彰状を授与しました。

表彰式後、二人から来賓挨拶をいただきました。太細敏夫関東経済産業局産業部次長は「連合会、商工会が地域経済の担い手として商工業の発展のため中心となつて活躍されていることに敬意を表する」、三枝健二東京都産業労働局商工部長は「厳し



挨拶をする桂教夫会長

新商工会長

5月19日の総代会で
会長に就任されました。



福生市

やました しんいち
山下 真一
武陽ガス

5月26日の総代会で
会長に就任されました。



大島町

たかた もとよし
高田 元喜
高田寝具店

商工会会長紹介

両新会長に①私の力点(会長として力を入れること) ②「私は余暇をこう過ごします」
③「私は健康にこう気をつけています」 ④私の好物—をお聞きました。

山下 真一

- ① 行政との連携を強化し、会員事業所及び街の活性化に取り組む。会員と役職員の接点業務を増やし、お互いの信頼関係を高める。頼りになる商工会づくり。
- ② ゴルフやスキューバダイビングをしたいところですが、なかなか時間が作れません。
- ③ 週一日は休肝日を作ること、鯨飲馬食をしない様子を付ける。
- ④ 旬の食材を使った料理と、美味しいお酒と、楽しい仲間がいれば最高です。

高田 元喜

- ① そんなに儲からなくてもいい、ほどほどの夢を持ち、息子へそれなりの期待を寄せ、誰もが笑顔で挨拶を交わせる島・地域をぜひ復活させたい。
- ② 仕事人間ではないが余暇など論外で、ただ友人宅での会話を楽しむこと。
- ③ 健康管理は夢のまた夢で、ただいつでもどこでもすぐに居眠りのできること。
- ④ 何でも良く食べ断ったことなど全くない。残念なのはお酒が飲めないこと。



来賓挨拶をする
太細 敏夫
関東経済産業局産業部次長

い時代であればこそ小規模企業を下支えする商工会への期待がいやが上でも大きくなる。さらなるご尽力お



来賓挨拶をする
三枝 健二
東京都産業労働局商工部長

願いたい」と話しました。
最後に閉会の辞を神石實副会長が述べ、総会を終わりました。

矢野氏
(国分寺市)

らに関東経済産業局長表彰

向笠氏
(羽村市)

らに東京都産業労働局長感謝状

表彰状、感謝状が贈られたのは次の方たちです。

(地名は商工会名、敬称略)

【関東経済産業局長表彰】

▽役員功労者Ⅱ矢野守(国分寺市会会長)▽優良女性部Ⅱ東大和市女性部▽女性部功労者Ⅱ石田晴代(大島町女性部長)、堀照子(武蔵村山市女性部長)

【東京都産業労働局長感謝状】

▽役員功労者Ⅱ金子彰(三鷹副会会長)、小林一伸(国分寺市副会会長)、浜本玄房(狛江市副会会長)、添田孝昭(調布市副会会長)、天野博(福生市副会会長)、加藤和夫(福生市副会会長)、武藤四郎(東大和市副会会長)、浦川哲男(東大和市副会会長)、柄澤暢吉(武蔵村山市副会会長)、向笠幸雄(羽村市会会長)、原島登(瑞穂町副会会長)、山崎止(小笠原村副会会長)、打込由美子(小笠原村副会会長)、赤保谷保(日の出町副会会長)

【東京都商工会連合会会長表彰】

▽役員功労者Ⅱ田中宏(清瀬副会会長)、町田成司(福生市会会長)、近藤功(あきる野副会会長)、加藤政治(東大和市会会長)、長又一男(稲城市副会会長)、河辺光栄(昭島市副会会長)、牧野洋子(日の出町副会会長)

【平成十九年度商工貯蓄共済新規加入成績優良商工会表彰】

▽小笠原村

【商工会等職員永年勤続感謝状(勤続二十五年以上)】

仲根秀和(東村山市)、小林稔(西東京)、山田滋(八丈町)

表彰状、感謝状授与



仲根氏



安藤氏



加藤氏



向笠氏



矢野氏

当連合会が多摩の「地域力連携拠点」に採択される

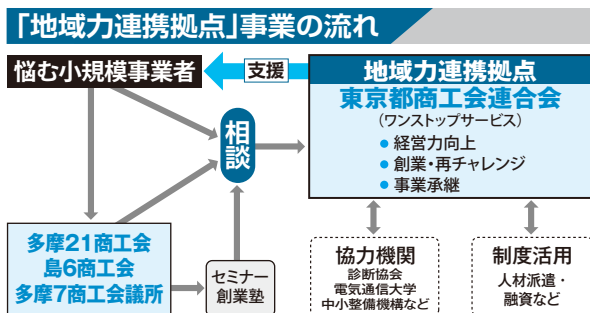
5月末から広範・専門的相談解決にワンストップサービスを開始

当連合会は、国から多摩地域の「地域力連携拠点」に採択され、五月末に事業をスタートしました。当拠点は他に設置されたものと比べて「事業承継」の相談にもこたえる総合的な拠点です。この事業では様々な分野で専門家を配置。ワンストップで「経営革新」、「創業」、「事業承継」、「農商工連携」など幅広い分野で事業者の皆様のご相談に応じていきます。是非、ご利用ください。

「地域力連携拠点」事業とは、小規模事業者の実態を踏まえ、経営力、生産性を高めるために、拠点を設けて、きめ細かい支援を行う事業です。

全国三百十六カ所（うち東京は三つの信金を含め六カ所）、多摩地域では、

当連合会が「事業承継センター」を含む八項目の重点施策を扱う総合的拠点として採択され、五月末から業務を開始しました。専門の「応援コーディネーター」を配置し、大学や金融機関、業界団体などの他の機関との連携



具体的支援内容

- ① IT活用 ITを活用する経営管理を支援
- ② 知的資産経営 技術力、特許など強みを生かした新事業を支援
- ③ 経営革新 新製品開発など経営の革新を支援
- ④ 地域資源活用 地域資源を活用してブランド化をめざす企業を支援
- ⑤ 農商工連携 農業・商業・工業が連携する商品開発、販路開拓を支援
- ⑥ 創業 創業のプラン作りからスタートアップまで支援
- ⑦ 再チャレンジ 廃業後など新たな事業の再挑戦を支援
- ⑧ 事業承継 事業承継について相談・専門家派遣・後継者紹介などを支援

詳しくは東京都商工会連合会地域振興課
(042・5255・6951) にお問合せください。

や政府系低利融資、販路開拓支援などの制度活用で相談内容の解決に向けて一歩、踏み込んだ支援を行います。具体的支援内容と事業の流れについては別図を参照してください。

東商で「連携拠点」の

開所式を挙行

当連合会と東京商工会議所は五月三十日、東京・丸の内での東京商工会議所で「地域力連携拠点」の開所式を開きました。開所式には当連合会から桂教夫会長、東商から井上裕之副会頭、関東経済産業局から藤田昌宏局長ら関係者およそ六十人が出席。連合会、会議所に設置された、中小企業のための「総合病院の緊急外来」と例えられる連携拠点の事業に意欲を新たにしました。

式では井上副会頭、桂会長、藤田局長らが挨拶。また、ビデオで甘利明経済産業大臣のメッセージを放映、さらに最後に主催者の代表や来賓らがテープカットを行い、拠点をスタートさせました。

(写真は1面に)

基礎知識の吸収を狙いに

22人が受講

当連合会は五月九日、立川市内の東京都多摩中小企業振興センターで若手職員を対象に研修会を開きました。これは平成二十年度に入会した新人から平成十七年度入会までの若手を対象に職員として必要な基礎知識や考え方、実務に当たっての判断の仕方を身につけてもらうべく、と実施したもので、各商工会から集まった二十二人が三人の講師の講話に耳を傾けました。

取り上げた研修のテーマは三つでした。一つは商工会とはどのような組織で、どのように発展してきたか、また、組織・活動としての課題は何か、二つ目は東京都の補助金で実施している経営改善普及事業とはどのようなもので、職員の役割とは何か、などです。三つ目は問題に直面したときにどう効率的に解決していくか、その考え方と手法で、演習を交えて実施しました。商工会の組織については木村芳夫・小平商工会事務局長が、経営改善普及事業については高橋寿之・狛江市商工会事務局長が講師を務めました。

(写真は1面に)

平成20～17年度入会の若手を対象に研修を実施

当連合会、多摩地域商工会が主催する

20年度の「創業塾・創業セミナー等」の日程が決定

当連合会、多摩地域商工会が主催する二十年度の「創業塾・創業セミナー等」の日程が決まりました。別表でコース名、コースの日程（一部は予定）をご覧ください。

創業塾・創業セミナー等は新規開業に必要な基本知識、ビジネスプランの作成などについて専門家が解説をし、創業をしようとしている人達の後押しをします。

当連合会が主催するものと、「北多摩西部」（幹事＝日野市商工会）、「北多摩北部」（同＝東村山市商工会）、「北多摩南」（同＝狛江市商工会）、「西多摩」（同＝羽村市商工会）ブロックでブロックごとにブロックそれぞれの商工会が共同で開催をするものとの二つがあります。

当連合会が主催するものとしては「創業塾（女性コース）」、創業セミナー「フォローアップ」、同「交流会」、それと「経営革新塾」の四つです。

ブロックの商工会が共同で開く創業塾は、四ブロックで実施することにより、多摩地域商工会エリアを網羅します。

連合会が主催する「創業塾」、「フォローアップ」、「経営革新塾」、「交流会」については当連合会（TEL042-525-6951）へ、ブロックごとの創業塾については最寄りの商工会にお問い合わせ下さい。

平成20年度 創業塾・創業セミナー等の開催日程

主催団体名（カッコ内は商工会名）	コース	日 程	会 場
北多摩西部ブロック （日野市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市、昭島市）	創業塾	9/13、20、27、10/4、11	国立市商協ビル
北多摩北部ブロック （東村山市、清瀬、小平、西東京、東久留米市）		7/5、6、12、13、19	東村山市商工会館
北多摩南ブロック （狛江市、三鷹、小金井市、調布市、稲城市）		9/28、10/5、12、19、26	狛江市商工会館
西多摩ブロック （羽村市、福生市、あきる野、瑞穂町、日の出町）		9/7、14、21、28、10/5	羽村市産業福祉センター
東京都商工会連合会	創業塾	6/23、25、27、7/3、5、7、9、12	三鷹商工会館
	フォローアップ	10/25、26、11/1、2、8（予定）	未定
	交流会	12月か、1月を予定	未定
	経営革新塾	8/24、31、9/7、14、21	国立せきやホール

平成20年度

事業計画書などを全会一致で承認 女性部連合会の第26回通常総会

東京都商工会女性部連合会は四月十八日、昭島市内のフォレスト・イン昭和館で第二十六回通常総会を開き、上程された平成十九年度事業報告・収支決算、並びに平成二十年度事業計画書・収支予算書について全会一致で可決、承認しました。

総会には二十七商工会女性部から八十一名が参加。

まず、廣瀬可世子会長が「今の私に一番適している言葉は江戸仕草の代表的な言葉である『ありがとう』ではないかと思っている。会長として二回目の総会を迎えられることは、ここにいらつしやる皆さんのご協力のおかげ」と挨拶。

続いて議長に野島政子東久留米市商工会女性部部長を選出。議事を進行了ました。十九年度事業報告では関東経済産業局長表彰、中小企業庁長官表彰、全国商工会連合会会長表彰の各受賞者についての報告などを行いました。

議案審議後、桂教夫・当連合会会長と小川友一衆議院議員が来賓挨拶。



20年度事業計画などを承認した女性部の第26回通常総会

拶。桂会長は多摩地域が地理的条件に恵まれていることや、健康ビジネス、IT、携帯など爆発的な成長が見込まれている五つの分野を大手コンピューターメーカーの研究から紹介。その上で「それぞれのお仕事の中で、地域社会の中で新しい出発をされることをご期待申し上げる」と述べ、地域活性化への一段の努力を求めました。



3議案を承認した青年部の第41回通常総会

「絆の継続・思いの伝達」をスローガンに 20年度 事業を推進 青年部連合会が第41回通常総会を開く

東京都商工会青年部連合会は五月八日、国分寺市内の「サロンの飛鳥」で第四十二回通常総会を開き、上程した三議案全てを原案通り可決、承認しました。「絆の継続・思いの伝達」をスローガンに二十年度事業を推進します。役員の補欠選任では石坂圭（東久留米市）金田清孝（狛江市）両副部長を新理事に選任しました。総会には二十七商工会青年部から八十九人が出席しました。

総会では小島昌夫会長が「会長だからこそできる出会いや経験が今では何よりもの財産となっている。もう二年、しっかりと頑張っていきたい」と挨拶。続いて議長に大木隆幸（東久留米市）部長を選出。議案の審議に移り、十九年度事業報告・収支決算をまず、承認しました。次に役員の補欠選任を行いました。次いで二十年度事業計画・収支予算を審議、承認しました。

二十年度は①青年部員増強②若手後継者等育成事業③部員ネットワークの強化④IT推進⑤若手経営者育成委員会（玉川大学講師実施）を重点に推進していきます。

議案審議後、部員増強上位の羽村市、日野市、武蔵村山市の三単会へ会長表彰を行いました。

最後に来賓を代表して桂教夫・当連合会会長が挨拶。桂会長は最近の新しい動きとして中小企業の温暖化ガス排出権取引と東京・多摩シリコンバレー構想を紹介。その上で「商工会がなくてはならない経済団体として認識と理解をどう求めるか。君達が、我々が一体となって模索しなければならぬ。今、その正念場に立っている」と述べ、地域への貢献に一層、邁進するよう求めました。

青年部連合会が玉川大学の「キャリアデザイン」の授業を担当 9月25日から4カ月間 部員が講義

東京都商工会青年部連合会は玉川大学（東京都町田市）から、青年部員に工学部管理工学科の「キャリアデザイン」の授業の講師を務めてほしい、と要請を受け、授業を担当することになりました。青年部では十二人から十五人でチームを組み、九月二十五日から来年一月二十九日まで毎週木曜日に予定される授業に講師として部員を派遣していきます。

授業で教える生徒は工学部管理工学科の二年生約七十人です。

学生が考えている企業は大企業が中心であり、地域を支えている中小や小規模企業には目が向かない傾向があります。それを改め、現実を知ってもらおう、というのが講師派遣を要請してきた大学の狙いです。

青年部ではこれに対して、教えるということが自身の資質向上となること、そして、若手後継者の育成・社会人の育成へと繋がることから派遣を引き受けました。

教えるのは部員がやっている仕事の業界解説や、日々の仕事の運営・段取りです。これを通じて学生には会社・社会の仕組みや、社会の現実を知ってもらうようにしていきます。

青年部では講師を務める部員らで「若手経営者育成委員会」を組織委員会がテキストをつくり、講師派遣に臨む構えです。

商工会会員のみなさまへ

2007年度の業績は、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援をいただき、順調な成果を上げることができました。

今後も商工会様とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼される生命保険会社を目指してまいります。

2007年度決算報告ダイジェスト

ジブラルタ生命保険株式会社

コールセンター 0120-37-2269 ミナジブロック
ホームページ <http://www.gib-life.co.jp>

保険料等収入

6,495 億円

個人保険新契約高

（個人年金保険を含みます）

2 兆 530 億円

基礎利益

343 億円

ソルベンシー・マージン比率

902.9%

通常の予測を超えて発生するリスクに対してどの程度「支払余力」を有しているかを判断するための指標のひとつです。

格付け

（2008年6月末現在）

S&P社
保険財務格付

AA

ムーディーズ社
保険財務格付

Aa3

格付けは格付会社の意見であり、保険金支払等について保証するものではありません。

65店が出品 買い物客らで大賑わいに

当連合会と西武信用金庫主催の 「第2回東京発！ 物産・逸品見本市」

当連合会と西武信用金庫は五月十五、十六の両日、新宿駅西口広場イベントコーナーで「第2回東京発！物産・逸品見本市」を開きました。同見本市には昨年の第一回より二十五店多い六十五店が出品。通り掛りのサラリーマンや都心に買い物に来たと見られるお年寄りらで大賑わいとなりました。

同見本市は東京西地域の商品の素晴らしさを広く知ってもらうとともに、デパート、スーパー、食品商社などと取引の足がかりをつくり、参加各団体の拡販に結びつける狙いです。商工会関係からは福生市、三鷹の両商工会と日の出町商工会青年部、国分寺市商工会女性部、それと当連合会が出品。福生は「福生七夕竹笹おにぎり」、三鷹は焼き菓子「東京セブレ」、キウイフルーツワイン、日の出町商工会青年部は「バステラ」、国分寺市女性部は「こくぶんじベリ」等々のPR、販売に力を注ぎました。

(写真は1面に)

社会保険庁からのお知らせ 現役加入者の皆様へ

「ねんきん特別便」をお届けします

社会保険庁では、本年6月から10月までの間に全ての現役世代の方々へ次の方法で「ねんきん特別便」をお届けいたします。

ねんきん特別便が届きましたら、年金記録に「もれ」や「間違い」がないかご確認いただき、「もれ」や「間違い」の有無にかかわらず同封の返信用封筒(受取人払)によりまして、必ずご回答いただきますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

▼ねんきん特別便 のお届け方法

直接ご本人の住所へお送りします。

なお、現在厚生年金に加入している場合で、配付について会社のご協力がいただける場合には、会社を通してお送りします。

- 回答する前によくわからないことがあれば、ねんきん特別便専用ダイヤルまでお願いします。 **0570-058-555**

- 詳しくは社会保険庁ホームページをご覧ください。
<http://www.sia.go.jp/>

「協力雇用主」ってなーに？

いま、協力雇用主になっていただくことをお願いしています。

東京保護観察所では、いま、刑務所出所者等を雇用し、立ち直りを助ける「協力雇用主」になっていただける事業主の皆様を募集しています。協力雇用主の方には以下の3つのことをお願いしています。

事業所見学会 の受け入れ

- 実際の職場や社員寮等を見学することにより、刑務所出所者等の就労への意欲を引き出します。

職場体験講習 の受け入れ

- 刑務所出所者等が、実際に職場環境や業務を5日～1カ月程度体験することにより、就業への自信をつけます。講習委託費(最大24,000円)をお支払いします。

刑務所出所者等の雇用

- どんな人か心配…というときは短期間(原則として3カ月間)の試行雇用(トライアル雇用)の制度が利用できます。トライアル雇用奨励金(最大4万円を3カ月間)をお支払いします。ハローワーク職員が、雇用主の皆様や本人に対し、電話等でフォローアップをし、相談に応じます。

問合せ先 ▶

東京保護観察所 処遇第一部門
TEL:03-3597-0123

東京保護観察所八王子支部(研修企画担当)
TEL:042-642-2237

大特集
feature

8月9月

>>> 多摩・島しょ地域のイベント EVENT

さあ、ドドーン!! 夏祭り

Part
21

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先
1日(金)	神津島マリン太鼓フェスティバル	物忌奈命神社例大祭境内	神津島太鼓を中心に島外の太鼓団体を招待し、神津島太鼓との競演。	実行委員会 04992-8-0011
2日(土)	第6回あきる野夏まつり	秋川駅前大通りを中心とした地区	流しおどり、よさこいソーラン、お囃子、お神輿などのパレード。和太鼓、ダンスなどのステージイベント他。模擬店も並ぶ。	第6回あきる野夏まつり運営委員会(連絡先:あきる野市商工観光課) 042-558-1867
2日(土)	灯りまつり	小平グリーンロード 小平駅～花小金井南市民広場間の公園等	手作りの地口行灯を各参加者が持ち寄り、各会場に飾る。	小平市グリーンロード推進協議会、小平グリーンロード灯りまつり実行委員会・小平市 042-346-9581
2日(土)	物忌奈命神社例大祭「かつお釣り神事」	物忌奈命神社例大祭境内	「かつお釣り神事」国指定重要無形民俗文化財(東京都)	物忌奈命神社 04992-8-0193
2日(土)～3日(日)	第36回昭島市民くじら祭	昭和公園陸上競技場	出店、タレントショー、子供ショー、市民カラオケ大会、パレード、夢花火、チビッ子広場(お化け屋敷、ゲーム等)	昭島市商工会 昭島市民くじら祭実行委員会 042-543-8186
2日(土)～3日(日)	サマーフェスティバルインこだいら	小平駅南口のロータリー	ステージで歌、踊り、パフォーマンスなど。	小平駅周辺の6商店会 042-346-9534
7日(木)	羽伏浦ビーチマラソン	羽伏浦海岸	羽伏浦海岸の長いビーチを利用した500m・1,000mのマラソン大会	新島村役場産業観光課 04992-5-0284
7日(木)～10日(日)	第58回福生七夕まつり	福生駅西口及び市役所周辺	各種イベント、模擬店、七夕飾り等	七夕まつり実行委員会 042-551-1511
9日(土)	ブルーベリーまつり	花小金井駅前	小平産ブルーベリーの販売。生のブルーベリーを搾ったジュース、かき氷の他、ブルーベリーを使用したお菓子やお酒の販売。	小平市産業振興課 042-346-9534
9日(土)	とうろう流し	リバーサイドパークの谷	市内のご住職によるお施餓鬼法要と寺院のご詠歌が行われ、1500基の「とうろう」と清流秋川に奉流し、先祖の供養をする。	あきる野市観光協会秋川支部(あきる野市商工観光課) 042-558-1111
9日(土)～10日(日)	第29回夏まつり	元町仲通り	元町仲通りに夜店と花火とゲーム等	大島町商工会 04992-2-3791
9日(土)～10日(日)	第41回三鷹阿波踊り	三鷹南口駅前商店街	阿波踊り	三鷹阿波踊り振興会 0422-49-3111
10日(日)	観音様の夜店	観音様境内下	夏の風物詩の夜祭り 金魚すくい、ゲーム、飲食物の出店あり	村おこし実行委員会(新島村商工会) 04992-5-1167
16日(土)	第12回みずほサマーフェスティバル	瑞穂町役場西側通り	流し踊りコンクール 模擬店 武州唐獅子太鼓他	瑞穂町観光協会 042-557-3389
23日(土)～24日(日)	弘沢の滝ふるさと夏まつり	西東京バス弘沢の滝入口バス停から弘沢の滝まで	日本の滝百選の弘沢の滝をライトアップ・打ち上げ花火(初日)他	弘沢の滝ふるさと夏まつり実行委員会(連絡先:檜原村観光協会) 042-598-0069
23日(土)～24日(予定)	横田基地日米友好祭	横田基地	航空機の地上展示、バンド演奏、パラシュート降下、軍用犬の訓練、花火大会、露店200店	横田基地 042-552-2511内線52100
27日(水)～28日(木)	第4回森林セラピーツアー	檜原村全域	森林セラピーロード「大滝の路」を中心としたセラピーツアー	檜原村役場産業環境課産業観光係 042-598-1011
30日(土) 小雨決行。荒天の場合は翌日順延。	ヨルイチ	JR五日市線武蔵五日市駅前から小中野地区の檜原街道沿い他	歴史と伝統の五日市の懐かしい市。人力車運行、あかりスタンドコンテスト他	第6回ヨルイチ実行委員会(連絡先:あきる野商工会) 042-596-2511
30日(土)	第30回記念武蔵村山市観光納涼花火大会	野山北公園運動場	花火大会 即売 アトラクション	武蔵村山市観光納涼花火大会実行委員会 042-560-1327
6日(土)	第7回稲城阿波おどり大会	京王よみうりランド駅周辺	地元と招待の連が阿波おどりをを行う。	稲城市商店会連合会 042-377-1696(商工会)
6日(土)	こだいらサミット	ルネ小平中ホール	毎回テーマを設定してのパネルディスカッション等	小平商工会 042-344-2311
15日(月)	青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井	東京学芸大学小金井キャンパス	楽しくやさしい科学の実験や展示(100ブース)	科学の祭典実行委員会 090-7944-1900
20日(土)～21日(日)	2008東京都知事杯争奪サーフィン大会	羽伏浦海岸	クラス別のサーフィン大会	新島村役場実行委員会 04992-5-0240
27日(土)～28日(日)	第5回森林セラピーツアー	檜原村全域	森林セラピーロード「大滝の路」を中心としたセラピーツアー	檜原村役場産業環境課産業観光係 042-598-1011
27日(土)～28日(日)	第8回はむらふるさと祭り	JR小作駅東口広場	よさこいソーランほか	はむらふるさと祭り実行委員会(小作けやき協同組合) 042-555-6575

小笠原諸島は平成20年に返還40周年を迎えます。

当会ではこれを機に小笠原の良さを知っていただくため、昭島市商工会さんにご協力をいただき、8月2日(土)～3日(日)開催の「第36回昭島市民くじら祭」に初出展させていただきます。

小笠原への旅行相談や特産品の販売などを行いますので、お時間のごさいます方は是非ご来場いただきますようお願い申し上げます。

また、昭島市内の商店会さんのご協力も得て、中元等の売り出しの際に小笠原諸島返還40周年記念をPRしていただくことも計画しております。

ホエールウォッチングができる小笠原と鯨の化石が発掘された昭島1000キロ離れた地を商工会が結び、これからの友好関係を築いていくことができれば幸いです。

小笠原村商工会

「第36回 昭島市民くじら祭」に
初出展!! 是非ご来場下さい
返還40周年 連携事業
くじらが取り持つ